

たとえ大きな地震が発生したり、避難勧告が発表されても、
多くの人にはなかなか避難することができない！

③

① 宮城県気仙沼市の例(とても大きなゆれだったのに…)

- ・平成15年5月26日 18:24頃 宮城県沖を震源とするM7.0の地震発生
- ・津波警報や避難情報は発表されなかったが、気仙沼市は震度5弱のゆれ
- ・気仙沼市民の津波避難率は…わずか1.7%

② 三重県尾鷲市の例(1日に2回地震があったのに…)

- ・平成16年9月5日 19:07頃 紀伊半島沖を震源とするM6.9の地震発生
- ・尾鷲市では震度3のゆれを観測し、津波注意報が発表された
- ・尾鷲市民の津波避難率は…8.4%
- ・平成16年9月5日 23:57頃 東海道沖を震源とするM7.4の地震発生
- ・尾鷲市では震度4のゆれを観測し、津波警報と避難勧告が発表された
- ・尾鷲市民の津波避難率は…19.7%

③ 釜石市の例(情報がたくさん発表されたのに…)

- ・平成18年11月15日 20:15頃 千歳列島を震源とするM8.1の地震発生
- ・釜石市ではほとんどゆれなかったが、津波注意報と避難指示が発表された
- ・津波の被害を受ける可能性のある地域のうち、家族の誰かが避難したのは、わずか8.7%

